

土曜講座で「寄付の教室」が行われました。

令和元年6月8日（土）、一貫3年生と一貫4年生を対象に実施した土曜講座で、NPO 法人日本ファンドレイジング協会による「寄付の教室」が行われました。

寄付は身近な社会貢献として認識されています。本校でも募金活動を行うことがあり、生徒たちは募金をすることで社会貢献をしているといえますが、「皆が行っているから」とか「何となく」といった気持ちで募金を行うこともあると思います。今回の講座では、社会貢献と寄付についてより深く知る機会となりました。

講座では、まず、社会貢献についてのワークショップから始まりました。次に、実際に存在する NPO 団体とその活動内容が紹介され、どの団体に寄付をしたいか、また、その理由は何かをグループで考え、発表する活動を行いました。

受講した生徒たちは、一連の活動を行うことで、社会貢献や寄付をより身近に感じることができるようになったようです。また、社会の中の様々な問題に対して、「自分たちでもできることがある」という気持ちも持つことができたようです。

社会貢献について講義を受けています



どの団体に寄付をするとよいのでしょうか



私たちでもできることがあるんだね

